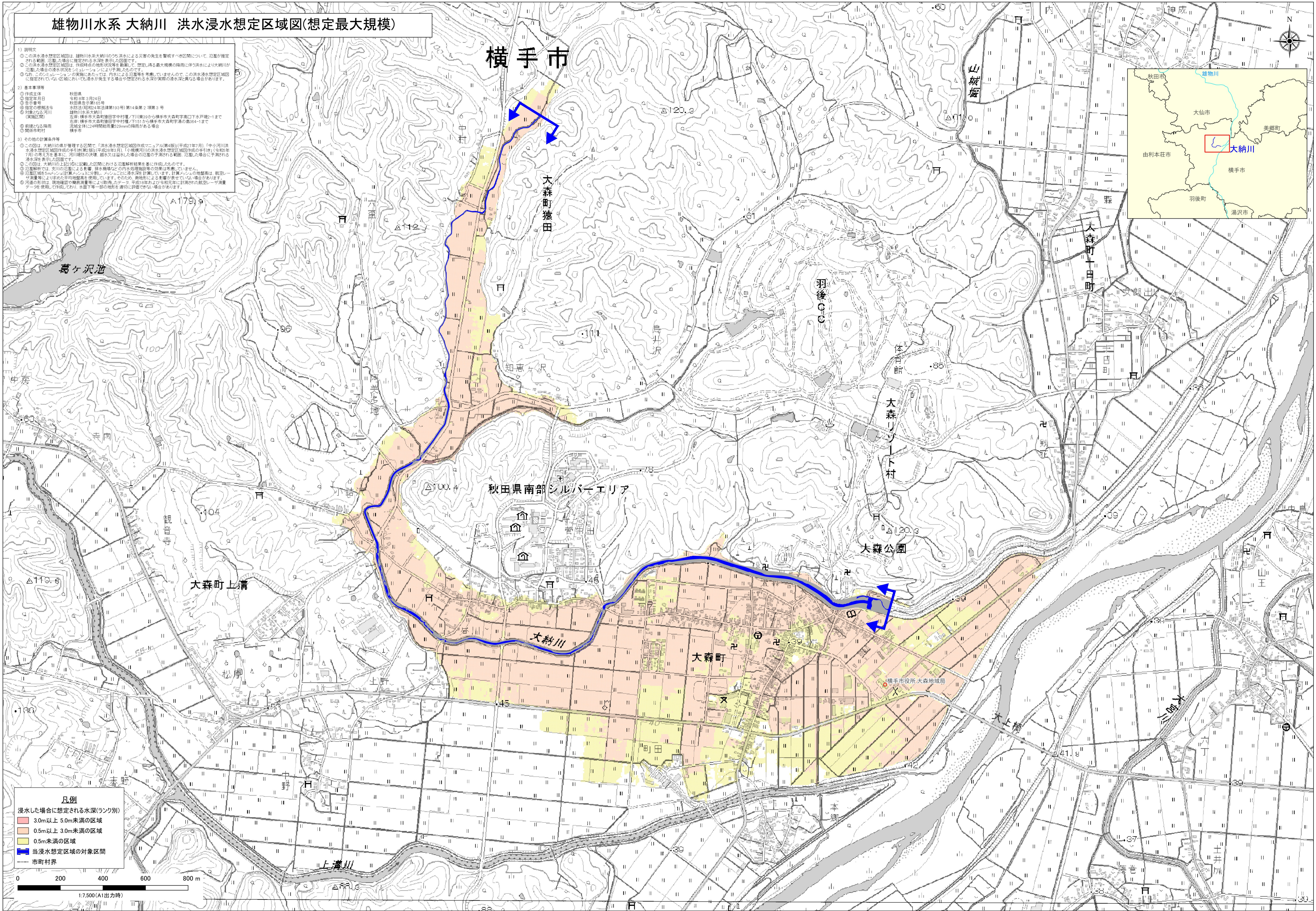


雄物川水系 大納川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

- 1) 説明文
- この洪水浸水想定区域は、雄物川水系大納川の洪水による災害の発生を警戒すべき区域について、浸水が想定される範囲、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域は、河川周辺の地形状況を基礎として、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大納川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実績にあたっては、内水による浸水等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2) 基本事項等
- 作成主体 秋田県
 - 指定年月日 令和3年3月24日
 - 告示番号 秋田県告示第65号
 - 指定の根拠法令 水防法(昭和44年法律第193号)第14条第2項第3号
 - 対象となる河川(実施区域) 雄物川水系大納川
左岸: 横手市大森町藤田中村(下)川原30から横手市大森町高口下水戸堤へ1まで
右岸: 横手市大森町藤田中村(下)川原30から横手市大森町中津の島364へ1まで
流域全体に24時間総雨量520mmの降雨がある場合
横手市
 - 前後となる降雨
①前後となる降雨
②前後となる降雨
- 3) その他の計算条件等
- この図は、大納川の堤防が管理する区域で「洪水浸水想定区域作成マニュアル(第4版)(平成27年9月)」「中小河川洪水浸水想定区域図作成ガイド(第2版)(平成28年3月)」「河川洪水浸水想定区域図作成ガイド(令和3年7月)の考え方を基本に、河川堤防の決壊、越水又は溢水した場合の浸水の予測される範囲、浸水した場合に予測される浸水深を表示した図面として作成した図面です。
 - この図は、大納川の上流に位置する区域における浸水想定結果を基に作成した図面です。
 - 浸水想定では、支川の浸水による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。
 - 浸水想定は、5m以上の浸水深を想定し、かつこの浸水深を超過する浸水深の区域は、浸水想定区域図の浸水深を5m未満の浸水深と表示しています。そのほか、地形による影響が大きい浸水想定区域は、浸水想定区域図の浸水深を5m未満の浸水深と表示しています。
 - 河川の形状は、現地確認や地形図等により取得したデータ(平均18年および令和元年に計測された航空レーザー測量データ等)を使用し作成しており、水面下一部の地形を適切に反映できない場合があります。



凡例

- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 3.0m以上 5.0m未満の区域
- 0.5m以上 3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 当浸水想定区域の対象区間
- 市町村界

0 200 400 600 800 m

1:7,500 (A1出力時)